

京極町



10月中旬羊蹄山にも雪・来年に向けた地力増進緑肥用ひまわり畑

2
ページ 9月定例会の主な審議内容
平成30年度 **決算認定**ほか

10
ページ **委員会視察レポート**

12
ページ **ズバリ聞く! 京極町のいま・これから
一般質問**

議会に関する情報は、
町のホームページでも
公開しています。



京極町HP



主な決算質疑

町のお金

令和元年
第3回定例会
9/12~9/19

主な決算質疑

流雪溝について

問 後藤委員 現在とまっている流雪溝は今年度使用できるのか。もし使用できなければ、今どのような形で進めているのか。

答 高橋建設課長 8月に業者が点検を行い、取水口から担当する業者からは、取水口から各施設や役場までつなぐ空中線の通信ケーブルが故障のため、まず

自動切りかえはできないという報告を受けました。その後ボタンによる手動でゲートの開閉が可能になったことを確認しています。

問 小柳委員 町道を利用している方は非常に道路が狭くなっているとか、拡幅してくれないからすぐ雪がいつぱいになるとかという話が昨年は大分あった。今年は間違いなく手動でいけるのか再確認をしたい。

答 高橋建設課長 本格運用する前に再度確認し、その時点でまたふぐあいがあれば速やか

令和元年第3回定例会は9月12日に招集され、会期を9日間と決めたと、諸般の報告、行政報告、監査報告、各委員会所管事務調査報告、一般質問、報告1件、承認1件、同意2件、条例制定2件、条例改正5件、補正予算4件、その他議案1件、意見案1件、平成30年度各会計決算認定6件を審議し、19日に閉会しました。

また、各会計決算の認定審査は、第3回定例会で決算特別委員会にそれぞれ審査が付託され、会期中の9月17日に特別委員会を開催し、その審査結果を大野委員長から議会に報告し、認定されました。

平成30年度歳入歳出決算

	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引残額
一般会計	44億4774万8000円	42億6155万4000円	1億8619万4000円
後期高齢者医療特別会計	5019万2000円	5019万2000円	0円
国民健康保険事業特別会計	1億3375万5000円	1億2557万4000円	818万1000円
国民健康保険診療所特別会計	2億5619万6000円	2億5574万6000円	45万0000円
水道特別会計	1億1609万6000円	1億1609万2000円	4000円
下水道特別会計	9869万0000円	9868万7000円	3000円

議員がチェック!

どう使われた?

に修繕はしますが、現時点では手動でゲートの開閉ができるということを確認しています。

問 菊地委員 またあかないとか、動かないとか、真冬にそういうことが起きた場合どうするののか。

答 高橋建設課長 万が一去年があれば、住民の皆さんにご迷惑をかけないように排雪でフォローしなければならぬと十分認識しています。

下水道管渠の更新について

問 後藤委員 今後どのような形で実施計画されているのか。

答 高橋建設課長 下水道管渠を更新する計画は立てたのですが、国のほうでストックマネジメント計画を策定しないと補助がつかないということで、その計画を策定中のため、長寿命化に基づく工事はまだ施工していない状況です。

※下水道ストックマネジメント：下水道施設を計画的かつ効率的に管理すること。

防災計画について

問 村上委員 京極町地域防災計画の見直しは計画されているののか。

答 山田総務課長 北海道が策定している防災計画の変更にあわせて、新しい京極町の計画を策定する予定で準備を進めています。

問 村上委員 防災訓練の計画は考えているののか。

答 山田総務課長 現在整備中のシステムや、消防など関係機関と連携した訓練を実施するよう準備を進める予定です。

問 村上委員 避難所を示すマップ等の定期的配布、避難所を示す看板等の設置は考えているののか。

答 山田総務課長 新しい防災計画の認可がおりた後、新しい資料を作成して全戸に配布する予定です。避難所の入り口には、その施設が避難所であることを示す看板の設置を早急に進めてまいりたいと考えています。

ごみ処理について

問 村上委員 破砕物は民間企業に持ち込むと聞いたが、その場合の今後における京極町協会の最終処分場のあり方について聞きたい。

答 山木住民福祉課長 破砕ごみは来年度より民間業者に搬入するよう進めています。焼却灰は最終処分場に持つていくところを考慮しています。

問 村上委員 蘭越町破砕ごみ処理施設が稼働しなくなつた場合に解体、取り壊しを含めてどのように考えを協議しているのか。



戸別受信機

答 山木住民福祉課長 すぐ取り壊すという予定はないということですが。

問 村上委員 既に閉鎖しているが、真狩村の食品リサイクルセンター施設について現在どのような状況なのか。

答 山木住民福祉課長 平成30年3月31日をもって廃止となっており、建物自体はあるのですが、中は空っぽだということです。



財政について

問 鈴木委員 財政規模が縮小する中で、中長期の財政展望もある面では必要ではないか。

答 小林副町長 中長期の財政展望については必要だと思っておりますが、長期的にはまだ作成はされていないので、今後進めたいと考えています。

問 菊地委員 平成25年度から30年度までの間、使用料等の滞納分が年々上がってきているが、その対策をどのように考えているのか。

答 高橋建設課長 滞納者への対応として、督促状による通知ですとか、電話や訪問などの段階を経て、納付指導等を行っています。

通学定期の補助について

問 鈴木委員 胆振線が廃止したときに代替措置として通学を助けるために5000円という補助はしてきているが、単なる通学補助だけではなく、新たな制度設計を検討する必要があるのでは。

答 加藤企画振興課長 伊達駅前から倶知安の区間運行する路線バスについて、これを使用する方については月5000円の通学定期の補助としています。通学定期以外の部分についても検討協議をしていかなければいけない時期にも来ていると考えています。

丸亀市との交流について

問 鈴木委員 多世代にわたって交流することがいろいろな意味でこの町にプラスになるのではないかと思うので、ぜひご検討いただきたい。

答 加藤企画振興課長 積極的いろいろな世代のいろいろな職種の方々が一緒に行って参加できるような形をとつていきたいと考えています。



丸亀市イベントでの物産販売

ふきだし公園について

問 鈴木委員 ふきだし公園の再開発のことを考えたら、観光協会を活用するとか、公園条例のあり方も考えないといけないのではないか。

答 長谷川生涯学習課長 スリーユーパーク設置条例の中では確かに公園の中の売買は禁止ということですが、検討してみたいと思います。

答 加藤企画振興課長 観光協会のほうでも準備会という形で開催し、協議しながら進めていきたいと思っています。

ひまわりクリニックについて

問 鈴木委員 在宅医療や生活復帰支援の充実を図るといふふうになどめられていますけれども、今のひまわりクリニックの体制からすると訪問診療とか訪問看護という部分はどうしても抜けていますので、それに対する対応をしなければいけないと思うが。

答 梅田町長 医療のシステムが少し変わるといふことであれば、当然ひまわりクリニック

の体制もいろいろ考えなければいけないことはこれから出てくると思っています。

鳥獣対策について

問 小柳委員 今まで助成している5年間ぐらいの数字を教えてください。

答 小野寺産業課長 これまでの補助の実績は、8割部分の補助額で平均しますと年間350万円ほどの補助ということでお金をさせていただいています。

問 小柳委員 以前、支庁で貸し出し用の爆音機を持つていると言っていた。町でそういうものを持つて貸し出すという方法はどうでしょうか。

答 小野寺産業課長 早急な対応としてそういう貸し出し物品的なものも用意していくところも検討していく内容かと思えます。

問 渡邊委員 町の財産として持っているくくりわな等の数、幾つ持つて、どのように在庫しているのか。

答 小野寺産業課長 鳥獣被害防止対策協議会で、平成20

年、21年に一度備品として整備したと聞いています

が、町として管理している物件はないと認識しています。



町有地について

問 小柳委員 大きな土地の売買は議会の議決が必要になる。しかし小さな土地の場合は議会への報告がない。町民の財産が減っているのであれば議員も知っておいたほうがいいと思うが、知る方法はないのか。

答 小林副町長 決算書には合計の数字が出るのですが、何らかの形で町の財産を売りました、ふえましたというお知らせを今後どのような形でやればいいのかを検討し、お知らせしたいと思います。

オロツコ川改修工事について

問 菊地委員 前町長からきちんと引き継ぎされたのか。

答 梅田町長 4月の末、任期が始まる前に一度お会いして、引き継ぎというか、懸案事項のお話をいただきました。そのときに本件についてもお話をいただきました。就任後に建設課のほうからいろいろな話を私なりに聞いたりして、状況を把握するように努めました。なかなかいい解決策が見つからないなというところではありますが、振興局とも相談をしながら、当事者同士がお互いに見出ししていきたいと思っています。

パークゴルフ場について

問 菊地委員 利用者が1000人ずつぐらい毎年減ってきている。ゲートボールやキャンプ場も若干減っているが、管理に大きな問題があるのでは。

答 高橋教育長 今後パークのあり方、教育委員会の内部でもいろいろと検討しながら、来年度の予算化に向けて町長部局のほうとも打ち合わせていければいいのかなと考えています。

健全化判断比率及び資金不足比率 (報告済)

内容 平成30年度決算に基づく本町の実質赤字比率、連結実質赤字比率は、黒字のため比率として出てきません。

平成30年度健全化判断比率 (単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
- (15.0)	- (20.0)	7.0 (25.0)	- (350.0)

※ () は国が定めた早期健全化基準

平成30年度資金不足比率 (単位：%)

特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業	-	20.0
下水道事業	-	

令和元年度 京極町一般会計補正予算 (第3回) (承認)

内容 予算の総額に、272万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を39億6240万1千円とするものです。

歳入の内容

・地方交付税

272万1千円追加

歳出の内容

・教育総務費

・修繕料 238万1千円追加

・社会教育費

・文化・芸術・スポーツ大会参加補助金 34万円追加

陸上少年団、野球少年団、中学校バドミントン部、パークゴルフ協会の全道大会出場に対する補助を行うため補正するものです。

一般功労者の表彰 (同意)

四宮 幸一氏

議会議員12年、そ菜生産組合理事16年、町内会長3年、国民健康保険審議会委員2年などの要職に就かれ、本町の地方自治の発展に尽くされるとともに、農業の振興に大きく寄与し貢献されました。

川崎 眞氏

消防団員29年8月(うち分団長1年、副分団長2年5月、部長2年11月、班長2年8月)の永きにわたり、本町の安寧秩序の保持に挺身し、社会公共の福祉に大きく寄与し貢献されました。



教育委員会教育長の任命

(同意)

内容 令和元年9月30日で前任者が辞職したことに伴い、次の方が任命されました。

横路 裕氏



〈任期〉 令和元年10月1日から
令和3年9月30日まで

条例制定

消費税法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定 (原案可決)

内容 令和元年10月からの消費税の改定等に伴い、本町における行政サービスの使用料や手数料などの見直しをするものです。

料などの見直しをするものです。

京極町民間賃貸共同住宅建設促進条例の制定

(原案可決)

内容 民間賃貸共同住宅の建設を促進し、住宅の確保と定住促進による地域の活性化を図るため、町内に賃貸共同住宅を建設する法人または個人に対して支援を行うため、必要な事項を条例で定めるものです。

条例改正

京極町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正

(原案可決)

内容 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、認定こども園と幼稚園の利用者負担額を改正するものです。

京極町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

(原案可決)

内容 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、文言整理をするものです。

京極町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

(原案可決)

内容 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、文言整理をするものです。

京極町認定こども園設置条例の一部改正 (原案可決)

内容 子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、文言整理をするものです。

京極町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

(原案可決)

内容 令和元年11月5日に施行される住民基本台帳法施行令の一部改正に伴い、文言整理をするものです。

補正予算

令和元年度
京極町一般会計(第4回)

(原案可決)

内容 予算の総額に、1億4162万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を41億402万7千円とするものです。

歳入の内容

【地方交付税】

・地方交付税

227万4千円追加

【国庫補助金】

- ・障害者総合支援事業費補助金

85万2千円

【繰入金】

- ・財政調整基金繰入金

1億2千万円

【町債】

- ・臨時財政対策債

1850万円追加

歳出の内容

【総務管理費】

- ・公共施設整備基金積立金

6千万円追加

- ・庁舎建設基金積立金

6千万円追加

【社会福祉費】

- ・北海道自治体情報システム協議会負担金 104万5千円追加

- ・過年度国道超過交付金返還金

150万2千円追加

【土木管理費】

- ・水道特別会計繰出金

279万9千円追加

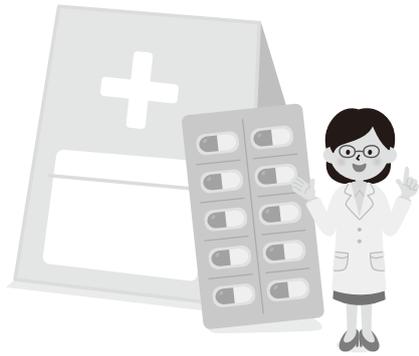
- ・下水道特別会計繰出金

120万6千円追加

【普通財産取得費】

- ・土地等購入費

1507万4千円追加



令和元年度

京極町国民健康保険事業

特別会計（第1回）（原案可決）

内容 予算の総額に、818万円を追加し、歳入歳出予算の

総額を1億1397万5千円とするものです。

歳入の内容

【繰越金】

- ・繰越金 818万円追加

歳出の内容

【基金積立金】

- ・国民健康保険基金積立金 818万円追加

令和元年度

京極町水道特別会計

（第2回）（原案可決）

内容 予算の総額に、279万9千円を追加し、歳入歳出予

算の総額を1億6256万4千円とするものです。

歳入の内容

【一般会計繰入金】

- ・一般会計繰入金 279万9千円追加

歳出の内容

【総務管理費】

- ・消費税納付金 279万9千円追加

令和元年度

京極町下水道特別会計

（第1回）（原案可決）

内容 予算の総額に、120万6千円を追加し、歳入歳出予

算の総額を1億192万1千円とするものです。

歳入の内容

【一般会計繰入金】

- ・一般会計繰入金 120万6千円追加

歳出の内容

【総務管理費】

- ・消費税納付金 120万6千円追加

土地の取得

（原案可決）

【土地の所在、地目、面積】

字川西332番6ほか、原野、計5万2871㎡

【取得価格】

1290万2476円

【契約相手】

神奈川県横浜市 小岩松男、小岩淳子

（持分各2分の1）

【取得目的】水資源保全地域公有地化のため

意見案

林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の 充実・強化を求める意見書

(原案可決)

提出者 村上敦議員

本道の森林は全国の森林面積の約4分の1を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、「植えて育てて、伐って使って、また植える」といった森林資源の循環利用を進める必要がある。

森林の整備を進め、木材を積極的に利用していくことは、山村地域を中心とする雇用・所得の拡大による地方創生にも大きく貢献するものであり、本町をはじめ、道内各地域では、森林の公益的機能の維持増進と森林資源の循環利用の実現に向け、森林整備事業及び治山事業や林業成長産業化総合対策事業等を活用し、植林・間伐や路網の整備、山地災害の防止、木造公共施設の整備、林業事業体の育成など、さまざまな取り組みを進めてきたところである。

今後、人工林資源が本格的な利用期を迎える中、既存の制度や森林環境譲与税を活用した地域の特性に応じた森林整備の着実な推進や、森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化の実現に向けて施策の充実・強化を図ることが必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

記

1. 森林の多面的機能を持続的に発揮し、林業・木材産業の振興と山村における雇用の安定化を図るため、森林整備事業及び治山事業の財源を十分かつ安定的に確保すること。
2. 森林整備事業の都道府県・市町村負担分の起債を可能とする地方債の特例措置を継続すること。
3. 森林資源の循環利用を通じて林業・木材産業の成長産業化を実現するため、地域の実情を十分に踏まえ、森林整備から木材の加工・流通、利用までの一体的な取り組みや森林づくりを担う林業事業体や人材の育成に必要な支援措置を充実・強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和元年9月12日

北海道虻田郡京極町議会
議長 船場英雄

【提出先】衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・文部科学大臣・農林水産大臣・経済産業大臣・国土交通大臣・環境大臣・復興大臣

察レポート

- ①ごみ収集の委託及び処理状況
 - ②パークゴルフ場の管理運営状況
 - ③ひまわりクリニックきょうごくの運営状況
 - ④スクールバスの運行状況
 - ⑤防災行政無線の整備状況
- この5項目を調査しました。



調査日 令和元年8月26日

総務常任委員会

ごみ収集の委託及び処理状況 分別状況等を確認



圧縮梱包されたペットボトル

可燃ごみと生ごみ、プラスチックごみは俱知安町のニセゴ環境(株)が受け入れしていることから処理施設を現地調査した。

各町村のごみ質の検査をしており、燃料に使える可燃ごみは60%、使えないのは40%、その中で紙おむつは約17%で増加傾向にあり、生ごみは約5%で減少傾向にある。残りは不燃物となっている。

生ごみは、菌を使って分解処理し堆肥化をしている。

資源ごみは、容器包装リサイクル協会の処理基準に従って中間処理をしている。適さないものを手選別で取り除いて、圧縮をして一つのバール(俵)にして出荷しやすくしている。

各町村のごみが受け入れられていたが、町村ごとに分別方法が違うことや、最後は人の手で分別し資源としての価値を上げていることを確認できた。

パークゴルフ場の管理運営状況 利用者増の取り組みを

利用者数は平成26年度の1万3885名から平成30年度は9247名と30%以上減少している。

今年は、干ばつの影響で芝が枯れるなどコース管理に苦慮したことから、散水の方法について業者と協議し、芝が枯れるのを予防する対策を講じ、利用者増につなげてほしい。

ひまわりクリニックきょうごくの運営状況

運営状況を調査

4月から無床化となり、診療体制も6月から変わったことから、運営状況について調査をした。4月から7月の実績を昨年と比較すると、延べ外来患者数と外来診療請求は約10%減となっているが、一人当たりの診療請求は5%増となっている。その要因は、患者の状態をこまめにチェックするため血液検査などを行っているためと説明を受けた。

今後は、看取りや訪問診療・看護についても委託法人と協議を進めてほしい。また、2階にあるリハビリ器具の活用方法を検討してほしい。

スクールバスの運行状況

安全対策の検討を

平成29年4月に2ルートから3ルートに増便し運行したことにより、最長乗車時間が1時間から平均30分に短縮さ

れている。

今後は、児童・生徒の交通安全対策として、便乗の運用基準や部活動をしている生徒に配慮した時間での運行について検討してほしい。

防災行政無線の整備状況

運用基準の整理を

防災行政無線は、役場に設置した「親局」と屋外に設置する「屋外拡声子局」、家庭や事業所などに設置する「戸別受信機」を結ぶ通信ネットワークシステムである。

放送の範囲は、非常災害、その他緊急事項の通知及び連絡、行政事務及び各種行事等となっているが、運用にあたっては町民が混乱しないように基準の整理と周知を図ってほしい。



役場庁舎内防災無線室

委員会視

- ①農作物の作況状況
 - ②水道施設改修
 - ③ふきだし公園駐車場等の整備状況
- この3項目を調査しました。



調査日 令和元年8月28日

産業建設 常任委員会

農作物の作況状況

男爵などの状況を調査

本年度の融雪は、順調に進み、早い地域では4月22日から播種作業が始まった。

5月上旬以降の降水量は平年より多かったが、平均気温が平年より高く、日照時間も多かったことから春耕作業は順調に進んだ。

馬鈴薯「男爵」については、好天が続いたため全体的に生



行天さんの人参収穫状況

育が早く進んでおり、平年に比べ3日程度早い状況であった。例年通り9月に入ると本格的な収穫作業が進んでいる。病害虫については、目立つた発生はない。大きさは圃場差があり、土壌状況によって様々となっている。

人参については、播種作業から雨がなく好天に恵まれたため、順調に生育し、収穫作業も進められている。本年より新品种「紅みのり」を導入し、多くの生産者が作付けをしている。品質については、割れが少なく平年に比べ非常に良い状況である。今後、製品率が上回ることに期待したい。

トマトについては、収量は現在昨年対比140%と見込まれ、今後収穫する部分は着花数が少ないため、収量が落ちていくと考えられる。この圃場では自動灌水設備をリース導入し、ハウス内温度や水管理を行っている。



村上さんのトマト生育状況

となっている。施設の大きさなどは、今年度発注している基本設計において詳細を検討することになっている。

ふきだし公園駐車場等の整備状況

さらなる安全対策を

湧水口入口及び川西5号線に湧水口駐車場の誘導看板を設置したが、いまだに間違える車が多いことから、更に誘導看板の設置に向けて検討している。

下池の身障者用駐車場については、使用不可となつていたが、8月26日に湧水口駐車場からの障害者専用車のみの通行を可能としている。

観光客の安全対策としては、歩行者と車を分離することを目的に「川西4号線改良舗装工事」を行った。今後も、安全対策を講じていただきたい。

水道施設改修

水のルートなどを確認

新たな水道施設をふきだし公園下池横に建設する予定で計画をしている。ルートとしては、既設取水施設から沈砂池を通りマイクrostレーナと紫外線照射で処理した水を既存の各配水池まで送る流れ

一 質 問

ひまわりクリニックの 診療状況はどうか

町長

1日当たりの平均患者数は34名、1人当たりの診療収入の平均は6238円です

問

① ひまわりクリニックの診療状況について伺います。

② 入院体制があつた3月までは1日だけでも入院となるケースがありました。入院体制がなくなつて同様のケースではどうなつていられるのでしょうか。そして、俱知安厚生病院にはスムーズに入院できているのか伺います。

③ 6月議会では医師の複数体制という答弁がありました。この3カ月は2名での診察はなかつたようです。待ち時間も長くなつていられる現状をどう考えているのか伺います。

④ 通告書に「医師から見た町民の健康状態の所見・アドバイスを知りたい」と書きましたが、回答

が得られたのか伺います。

⑤ インフルエンザ予防接種について、昨年10月ぐらいまではことは数を確保できそうと病院から言われていましたが、ふたをあけてみると11月頭には既に予約不可となつていました。本年の見通しをお知らせください。

答

梅田町長 ① 6月から8月の1日当たりの平均患者数は、30年度は36名程度でしたが今年度は34名程度で、1人当たりの診療収入の平均は30年度が6080円、今年度は6238円です。

② 俱知安厚生病院との間では外来受診患者の入院受け入れに關して協定書を取り交わしているほか、小樽市立病院、手稲溪仁会病

院、札幌市立病院と提携しています。なお、6月から8月までで即刻入院が必要と判断された方はいなくなつたと聞いています。

③ 所長が不在の折には代わりの医師が診察に当たつており、また、初めて診察する患者一人一人に丁寧に説明しているため時間を要している状況です。

④ 町民の健康状態などの所長の意見は、「年齢より若々しい方が多い印象を受けるが、腰や膝に不安を抱えている方や内服薬が多くなつていられる方が見受けられる。受診者の7割近くが60歳以上で、生活習慣病の患者が多いことから、生活習慣改善の指導も行つていきたい」ということでした。



城田 幸俊 議員

ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

ひまわりクリニックの診察風景



⑤今年度はワクチンを昨年より増やす予定という事です。

入院時の搬送は

問 入院となった場合は一体誰がどのように厚生病院に搬

送するのでしょうか。

答 梅田町長 厚生病院への搬送は、基本的に救急車が使用

われ、それに看護師が付き添うことになると考えています。

京極温泉への送迎

問

京極温泉への送迎バスを利用されている方から次のような要望がありました。「私は週2回の温泉バスを利用

していますが、火曜日と木曜日の入浴間隔だと中1日のときと中4日のときがあつて不便です。火曜日と金曜日にしてくれれば中2日と中3日になるので、かなり違います。どうかかしてください」というものです。見直しを行うことができるのか伺います。また、週3回の無料入浴回数、そして送迎バスをふやしていくことは可能かどうか伺います。

答

梅田町長 温泉への送迎バスの運行

は、本来業務であるスクールバスの運行スケジュールと調整した結果、現在の運行となつていて、曜日の変更は容易ではないと考えています。また、週3回の運行については、保険の手続や人員配置、予算措置も必要なことから、難しいと考えているところです。なお、温泉への送迎バス利用者は、一日当たり平均20名程度という状況です。

問

今の答弁で私的にも週3回までする必要はあまりないと思いましたが、曜日は今後の課題として認識していただきたいと思えます。これに関しては、町民の意見を聞く機会がありません。意見を聞く機会を増やしていただきたいと思

答

梅田町長 送迎バスの運行日は今後の課題として頭に置いておきたいと思つています。これまで様々な機会に町民の皆さんの意見を伺つており、この後年末までに意見をお聞きする機会も含めてこれからもしっかりと皆さんの意見をお聞きしていきたいと思つています。



出席者はこのように表記しています

👤 議長 👤 副議長 👤 正副議長 👤 全員・議員多数

11月

26日

自由民主党北海道政経セミナー（札幌市）👤

28日

議会だより編集委員会

3日

第35回後志管内小中学生剣道錬成大会（総合体育館）👤

町政功労者表彰式（公民館）👤👤👤

5日

全員協議会

8/20

議会広報研修会

場所：ホテルポールスター札幌

読者目線の議会だよりを学ぶ

8月20日、札幌市において開催された議会広報研修会に、議会だより編集委員が出席しました。

道内113町村から500名以上が出席し、「月刊総務」編集長の豊田健一氏が「読者目線で親切な広報誌を作るには」と講演され、5町の議会広報

についての評価と添削が行われました。

今後の京極町議会だよりに活かせるよう努力していきます。



8/29

後志町村議会議員研修会

場所：積丹町総合文化センター

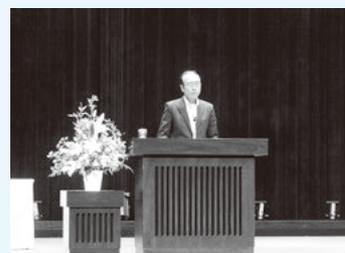
議会運営の基本を学ぶ

8月29日、積丹町において開催された後志町村議会議員研修会に、議員多数が出席しました。

全国町村議会議長会議事調査部参与の荒井幸弘氏が「議会運営の基本」と題した講演をされ、過

去の慣例に流されがちな議会運営を、改めて、初

心に立ち返る必要があることを痛感しました。



8/31

9/1

第67回北海道女性議員協議会総会・研修会

場所：ホテルWBFグランド旭川

女性の政治参画を考える

8月31日～9月1日、旭川市において開催された第67回北海道女性議員協議会総会・研修会に、中村議員が出席しました。

総会では、各議員から7件の提出議案があり、活発な意見・討論が重ねられ「国民健康保険の子どもに係る均等割保険料(税)軽減措置の導入を求める要望」他全議案が承認され、要望事項として道・国(関係省庁)へ提出されることになりました。研修会では、北翔大学名誉教授の相内真子氏から

「女性の政治参画の重要性」と題した講演があり、北海道の女性議員の比率など現状分析から、なぜ議会に女性議員が少ないのか、議会進出の壁などについて、課題となる性別役割分業の話がされました。改めて女性の政治参画を考える機会をいただきました。

多くの他市町村議員・道議会議員の皆さんと交流でき実りある2日間でした。

議会活動日誌

議会議員は定例議会や臨時議会のほか、各種研修や町内の行事などに参加しています。



8月

6日

総務常任委員会

8日

議会だより編集委員会

13日

第37回きょうごくふるさとまつり開祭式（三条通）

きょうごくふるさとまつり仮装盆踊り大会審査委員（三条通）

14日

きょうごくふるさとまつり町民総踊り（三条通）

17日

ふきだし公園内佛尊像例祭（ふきだし公園）

20日

議会広報研修会（札幌市）
→右ページの記事をごらんください

24日

第23回JAようてい農業祭（倶知安町）

26日

総務常任委員会所管事務調査（倶知安町・町内一円）

28日

産業建設常任委員会所管事務調査（町内一円）

29日

後志町村議会議員研修会（積丹町）
→右ページの記事をごらんください

31日～9月1日

第67回北海道女性議員協議会総会・研修会（旭川市）
中村議員 →右ページの記事をごらんください

9月

1日～2日

京極八幡神社例大祭（八幡神社）

5日

敬老会（公民館）

6日

産業建設・総務合同常任委員会
議会運営委員会

10日

全員協議会

12日

令和元年第3回定例会 開会

13日

衆議院議員中村裕之君を励ます会政経セミナー（小樽市）

17日

決算特別委員会

19日

令和元年第3回定例会 再開・同日閉会

28日

京極中学校文化祭

10月

3日

津別町議会視察（町内一円）

9日

議会だより編集委員会

10日～11日

後志広域連合議会議員視察研修（奈井江町・札幌市）

18日

令和元年後志教育研修センター組合議会第2回定例会（倶知安町）船場組合議員

19日

蘭越町開基120年記念式典（蘭越町）

21日

自由民主党北海道第四選挙区支部移動政調会（倶知安町）

23日

共楽クラブ観楓会（公民館）

きょうごく今昔物語

※以前教育委員会が発行していた「ミズナラ」で連載していたものを、今回、改めて議会だよりに掲載することにしました。



昭和39年の本通り

昭和39年10月現在、世帯数は1,409世帯、総人口は6,896人(男性3,420人/女性3,476人)でした。

それから55年後、令和元年10月現在、世帯数は1,486世帯、総人口は2,982人(男性1,439人/女性1,543人)です。



現在の本通り

表紙写真を募集しています!

あなたの写真が議会だよりの表紙になります。

テーマは「京極大好き!」

京極の美しい風景、みなさんの笑顔、季節を感じる写真など、なんでも結構です。詳しくは議会事務局(42-2111)まで。ご応募お待ちしております。



議会を傍聴しませんか?

京極町議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。庁舎2階の議会事務局で受け付けを行っていますので、ぜひ傍聴にお越しください。

次回の定例会は
12月中旬開会予定です



議会だより編集委員会	
委員長	鈴木 敏行
副委員長	中村 厚子
委員	大野 利明
委員	城田 幸俊

天候に恵まれて開催されました。9月の定例議会も終了し、朝夕と肌寒さを感じる今日この頃ですが、町民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。昨年9月には、台風、地震と天災が続き、特に地震の折には長時間停電があり、地域によっては大きな被害を受けた所もあつた事が思い出されます。令和元年も残す所1か月余りとなりましたが、何事もなく平穏に年末を迎える事が出来ればと思う所でもあります。第168号の議会だよりをお届けいたします。限られた紙面構成の中ではありますが、少しでも多くの皆様に議会活動が伝わるよう取り組んでいきますので、よろしくお願いたします。インフルエンザの流行も早まりそうな状況です。体調管理、交通事故等にお気を付けてお過ごし下さい。(大野 利明)

編集後記

7月から9月にかけて京極町の各イベント、神社祭も本年は

みんなの声を町政に

「陳情」「請願」をご存じですか?

町政への要望や意見を議会に提出することができます。議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます。

提出された陳情・請願は、議会運営委員会で協議し、付託された委員会では審査することに決定したものは慎重に審査され、本会議で最終的に採択か不採択になります。採択されたものは、町長などにその結果を伝え実現を図ります。